

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【公開番号】特開2002-126460(P2002-126460A)

【公開日】平成14年5月8日(2002.5.8)

【出願番号】特願2000-319835(P2000-319835)

【国際特許分類】

**B 01 D 61/22 (2006.01)**

**C 02 F 1/44 (2006.01)**

【F I】

B 01 D 61/22  
C 02 F 1/44 H  
C 02 F 1/44 Z A B K

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月4日(2007.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】 濾過膜ユニットを処理槽内の水中へ浸漬し、濾過膜を透過した濾過処理水を得る浸漬型膜濾過装置において、処理槽として、順次連通した二つ以上の分割槽に構成し、各分割槽にそれぞれ濾過膜ユニットを浸漬するとともに、各分割槽に浸漬した濾過膜ユニットの濾過流束または回収率をそれぞれ異なる値にしたことを特徴とする膜濾過装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

また、浸漬型膜濾過装置には濾過膜の下部に散気設備を配備する方法が多く見られるが、本発明においても空気発生源と散気装置を利用した散気設備を配備することが可能である。